



国宝土偶「仮面の女神」などをモチーフにした
ハルーンと写真を撮る来館者＝尖石縄文考古館

「仮面の女神」に親しんで 国宝指定10周年でイベント

茅野市尖石館
縄文

の人と祝う機会にしよう

べントを企画した。

同館では、10周年のお祝い

メッセージを来館者が書いて

貼るメッセージボード、塗り

絵コナ、国宝土偶「仮面

の女神」「縄文のピナス」を

モチーフにした立体バルーン

2体を設置。ボードには「そ

の魅力的な姿で私たちが見守

って下さい」など「仮面の

女神」に向けたメッセージが

並んだ。

同館はこの機会と一緒に

お祝いし、「仮面の女神」を

より知ってもらえたら」と来

館を呼び掛けている。

23日は「仮面の女神」のオ

リジナルしおりを先着100

人にプレゼントする。同日か

ら特別展「造形と埋納が語る

『仮面の女神』が始まる。問

い合わせは同館（電話026

6・76・2270）へ。

（宮沢知史）

茅野市尖石縄文考古館は20

日から、土偶「仮面の女神」

の国宝指定10周年を記念した

イベントを同館で始めた。「仮

面の女神」のイラストの塗り

終、土偶型の大きな立体バル

ーンと記念撮影できるフォト

スポットの設置などさまざまな

企画を用意。子どもから大

人までの来館者が楽しみなが

ら国宝土偶に親しんでいる。

25日

「仮面の女神」は、同市湖

東の中ヶ原遺跡から出土した

縄文時代後期（約4000年

前）の土偶。21日で国宝指定

する同館は、国宝土偶の10周

年の「誕生日」を幅広く世代